

もくじ Contents

北信州ハーフマラソン、うまいもの市開催 ほか
 ハロウィン・ガーデンパーティー開催 ほか
 平成29年度普通会計・特別会計決算
 上水道事業の経営状況(決算)をお知らせします
 飯山市子ども館きららフル活用
 特集 在満同胞を救え丸山邦雄氏の偉業
 長寿をお祝いして高齢者の方を訪問 ほか
 お知らせ ほか
 みゆき野かわら版

15 10 4
 2221141398732

飯山市役所
 〒389-2292
 長野県飯山市大字飯山1110-1
 ☎ 0269-62-3111(代表)
 ☎ 0269-62-5990(3F代表)
 🌐 飯山市 HP
<http://www.city.iiyama.nagano.jp>
 ✉ E-mail
kikaku@city.iiyama.nagano.jp



第6回 信越自然郷 大盛況！北信州ハーフマラソン・うまいもの市

信越自然郷第6回北信州ハーフマラソンが9月23日に雲一つない秋晴れのもと開催され、ハーフの部、10キロの部、3キロの部合わせて昨年より2300人多い2332人のランナーが出場しました。

毎年、ランナーの皆さんから北信州のすばらしい景色や、沿道からの温かい声援に好評をいただいています。静岡県から姉妹でハーフの部に参加した日吉さんは、「自然を感じ、子どもたちのハイタッチなど沿道の応援がよかった。また、山伏姿でほら貝を吹いて応援をしていたのが印象的だった。」とこの大会を満喫している様子でした。また、この大会にあわせて、うまいもの市が開催され多くの人でにぎわいました。

今大会の運営にあたりご協力いただいたボランティアの皆さんをはじめ、沿道で応援していただいた皆さんなど、多くの皆さまのご協力、大変ありがとうございました。



連携して地域課題に取り組む 飯山市と長野県立大学が包括協定を締結

9月11日に、公立大学法人長野県立大学で、同大学と包括協定を結びました。内容は、市と大学相互が持つ情報や資源等を生かし、文化、産業教育、学術等について、包括的に連携することで地域の振興発展等を図ることです。

足立市長は、調印式で「少子高齢化、人口減少、過疎化等の社会的課題を解決すべく取り組んでいる。この連携により、大学の持つ英知をお借りし、さらに力を入れて課題に取り組みたい。」とあいさつしました。

同大学安藤国威(くにたけ)理事長からは、「大学としてこの協定は、非常に意義のあるもの。お互い刺激を与えて活性化できればと考えている。ビジネス的手法で課題の解決に

向け協力していきたい。お互いまったく異なったバックグラウンドを持っている。大学には、外部のアドバイザーメンバーがおり、それぞれ違う視点でのアイデアがある。行政主体から民間へと移行し、新しいビジネスが生まれればと期待している。」と話がありました。

なお、8月20日には、なちゅらで、同大学ソーシャル・イノベーション創出センター(CS I)大室悦賀(のぶよし)センター長をはじめ、全国的活躍するCS Iアドバイザーメンバーによる「飯山を元気な地域にしたい!」という意欲ある若い事業者などの参加による「ソーシャル・イノベーションオープンミーティング」を開催しました。



いよいよ広小路 ハロウィン・ガーデンパーティー開催

9月29日に飯山復活教会周辺で、ハロウィン・ガーデンパーティーが開催され、370人の参加がありました。この催しは、今年で5回目となり、市街地の回遊性にぎわい創出の取組の一環として、いよいよ広小路会議が主催しているものです。

当日は、ボランティア活動を行っている飯山高校のJRC部や市内小中学校の外国

語指導助手(ALT)の協力のもと、フェイスペイントや輪投げ、ジャック・オー・ランタン作りなど、大勢の子どもたちでにぎわいました。恒例のパレードは、雨天のため、飯山小学校から飯山復活教会までとなりました。また、夕方からは、ゴスベルグループや飯山高校合唱同好会、弦楽部などの出演で会場を盛り上げました。

市内の魅力ある企業を 知ってもらいたい 保護者のための市内企業見学会を実施

9月29日に、市内の魅力ある企業を知ってもらい、地元就職してもらうため、「保護者のための市内企業見学会」を初めて実施し、20名の参加がありました。

子どもが就職するにあたって、親のアドバイスが影響するという調査結果に基づき、高校生や大学生などの保護者を対象に見学会を実施しました。



約4千人が鉄道模型などに魅了 いよいよ駅まつり初開催 鉄フェスミニ 信越自然郷

9月17日に、アフターデステーションキャンペーンの特典企画として「いよいよ駅まつり」鉄フェス mini 信越自然郷」を初めて開催し、約4千人の来場でにぎわいました。

ミニ新幹線や鉄道模型、JRではたらく車などが飯山駅を会場に設置され、市内外から多くの方が訪れました。特に鉄道模型には、子ども

を中心とした多くの人が集まり、精巧につくられたジオラマを見つめていました。東京から新幹線で訪れたという4歳の男の子は、模型の新幹線が目の前を通るとずっと見つめていました。お母さんに話を聞くと、鉄道模型が好きでこのようなイベントがあると参加しているといいます。市外からも多くの家族連れでにぎわいました。

はじめに、ハロワーク飯山樋口政宏 統括職業指導官、若者地域連携事業推進センターキャリアコンサルタント高橋知也氏によるセミナーが行われました。

続いて、市内4企業の見学を行いました。参加者からは、「今まで知らなかった市内の企業について知れて良かったです。」などの声聞かれました。

決算報告

平成 29 年度の普通会計の決算額は、歳入（収入）156 億 8,002 万円、歳出（支出）148 億 2,960 万円となりました。（1万円未満四捨五入により端数処理）

普通会計 歳出

災害対応により災害復旧費が増額
歳出合計は 3 億 6,021 万円増額

義務的経費の内、人件費は、職員数の減少等により減額、公債費は、新幹線関連事業で借入を行った地方債の償還により前年度比 4.3%増の 10 億 9,134 万円となりました。投資的経費では大型事業の完了により普通建設事業費が前年度比 21.8%の減となっていますが、災害復旧事業費が前年度から 6,625 万円の増額となりました。その他の経費では、除排雪経費の増などにより、維持補修費等で前年度比 9.1%増の 14 億 2,373 万円となりました。

148 億 2,960 万円

		(前年比)	
義務的経費 (28.8%)	人件費 (12.1%)	17 億 9,094 万円	5.2%↓
	扶助費 (9.3%)	13 億 7,652 万円	2.3%↓
	公債費 (7.4%)	10 億 9,134 万円	4.3%↑
投資的経費 (10.9%)	普通建設事業費 (10.4%)	15 億 5,273 万円	21.8%↓
	災害復旧事業費 (0.5%)	6,768 万円	
その他の経費 (60.3%)	物件費 (19.5%)	28 億 9,727 万円	13.5%↑
	補助費等 (11.0%)	16 億 2,933 万円	6.9%↑
	繰出金 (12.3%)	18 億 2,268 万円	2.6%↓
	積立金 (7.9%)	11 億 7,738 万円	33.1%↑
	維持補修費など (9.6%)	14 億 2,373 万円	9.1%↑

■市税の内訳

税目	決算額	構成比	増減率	税目	決算額	構成比	増減率
固定資産税	13 億 5,129 万	52.2%	0.9%↑	軽自動車税	8,833 万	3.4%	2.2%↑
市民税	9 億 1,543 万	35.4%	0.1%↑	都市計画税	6,898 万	2.6%	1.5%↓
市たばこ税	1 億 5,571 万	6.0%	5.8%↓	入湯税	947 万	0.4%	0.1%↑

普通会計 歳入

歳入合計は 28 年度より 4 億 191 万円の増額
ふるさと寄付金 4 億 8,000 万円超の増額

市税は固定資産税の増などにより前年度比 0.2%増の 25 億 8,921 万円、地方交付税は 49 億 1,070 万円で普通交付税が前年度比 1.8%の減、特別交付税は 4.5%の増となり、あわせて 0.9%の減となりました。中学校給食センター移転事業等の完了により、市債は前年度比 11.9%減の 12 億 3,800 万円となりました。併せて、国庫支出金も 11.6%減の 9 億 3,821 万円となりました。また、ふるさと寄付金の積極的な取組により、寄付金は前年度比 44.3%増の 15 億 9,256 万円となりました。

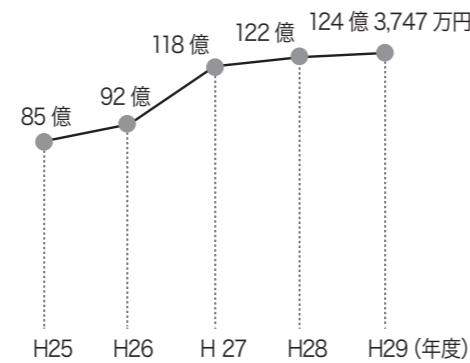
156 億 8,002 万円

		(前年比)	
自主財源 (47.0%)	市税 (16.5%)	25 億 8,921 万円	0.2%↑
	諸収入 (5.3%)	8 億 3,915 万円	1.5%↓
	分担金・負担金・寄付金など (25.2%)	39 億 3,697 万円	28.3%↑
依存財源 (53.0%)	地方交付税 (31.3%)	49 億 1,070 万円	0.9%↓
	市債 (7.9%)	12 億 3,800 万円	11.9%↓
	国庫支出金 (6.0%)	9 億 3,821 万円	11.6%↓
	県支出金 (3.7%)	5 億 7,598 万円	20.3%↓
	地方譲与税・各種交付金 (4.1%)	6 億 5,181 万円	3.8%↑

市債

市債残高は 124 億 3,747 万円 28 年度比 1 億 9,093 万円の増加

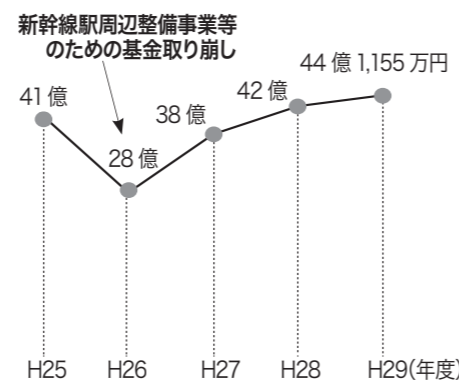
市債は、大きな事業を実施するために借り入れるお金のことで、多世代で利用する社会資本を公平に負担する役割も担っています。29 年度は飯山市子ども館整備で 1 億 8,560 万円など合計で 12 億 3,800 万円（うち、過疎債※ 7 億 3,200 万円）を借入しました。一方、10 億 9,134 万円を償還しました。 ※過疎債は、借入額の約 70%が地方交付税で措置されます。



基金

基金残高は 44 億 1,155 万円 ふるさと寄付金などを積立て

29 年度は災害対応等のため 3 億 3,228 万円、ふるさと寄付金寄付者様の意向に合わせた事業への充当として 3 億 5,720 万円など合計 9 億 9,321 万円の取り崩しを行い、一方、積立では愛する飯山ふるさと基金に 5 億 5,041 万円、財政調整基金に 4 億 1,184 万円など合計で 11 億 7,738 万円の積立を行い、残高は 1 億 8,417 万円増加しました。



特別会計

普通会計以外の特別会計についても全会計において黒字決算を計上 ※いずれも普通会計に算入していないもの(上水道事業特別会計は8ページ)

特別会計名	歳入	歳出	差引残額
公共下水道事業	8 億 3,976 万円	8 億 2,692 万円	1,284 万円
国民健康保険	28 億 8,097 万円	28 億 4,485 万円	3,612 万円
特定環境保全公共下水道事業	4 億 5,277 万円	4 億 3,977 万円	1,300 万円
簡易水道	1 億 4,606 万円	1 億 4,423 万円	183 万円
農業集落排水事業	3 億 3,013 万円	3 億 1,684 万円	1,330 万円
介護保険	28 億 4,517 万円	27 億 8,264 万円	6,252 万円
後期高齢者医療	2 億 5,290 万円	2 億 5,139 万円	151 万円
駐車場事業	3,329 万円	2,325 万円	1,004 万円

用語解説

【歳入】

- 市税
市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
- 諸収入
他の収入科目に含まれない収入をまとめたもの。延滞金、預金利子、宝くじ収益金など
- 分担金・負担金
分担金は、市の事業により特に利益を受ける者から、その受益の限度において徴収されるもの。負担金は、地方公共団体が、他の市や住民に課するもので健康診断受診者負担金が代表的なもの
- 地方交付税
どの市町村でも一定の行政サービスを行えるように、国から交付されるお金
- 市債
市が建設事業などの財源とするための長期の借入金で、償還が一般会計年度を超えるもの
- 国庫支出金
市が行う事業に対し、必要性に応じて国から交付されるお金
- 地方譲与税
国税として徴収した税の一部または全部を一定の基準に従って譲与されるお金
- 各種交付金
国または県が特定の目的をもって交付するお金

【歳出】

- 義務的経費
支出が義務付けられている経費。人件費・扶助費・公債費などのお金
- 投資的経費
道路や学校の建設など、社会資本整備に要するお金
- 扶助費
高齢者や児童、障がい者などへの支援に要するお金
- 公債費
市の借入金の返済にかかるお金
- 物件費
市の事業に必要な消耗品や備品、委託料などに要するお金
- 繰出金
特別会計の事務事業を補助するため、一般会計から特別会計に支出するお金

主な使い道

特徴的な事業、生活に身近な事業（1万円未満四捨五入）

民生費 34億7,850万円（10.6%↑）

- 仮称「飯山市子ども館」整備事業（3億3,303万円）
- 介護・訓練等給付事業（4億4,450万円）
- 後期高齢者医療市町村負担事業（2億8,789万円）
- 児童手当給付事業（2億7,630万円）
- 保育所運営事業（2億2,116万円）
- 医療給付事業（1億1,524万円）

土木費 23億4,307万円（0.7%↓）

- 除雪対策費・除雪機械整備（6億9,495万円）
- 区画整理・駅周辺整備関連事業（2億4,912万円）
- 道路新設・改良事業（1億6,039万円）
- 移住定住推進事業（1億1,822万円）
- まち並整備事業（3,060万円）
- 協働のみちづくり事業（2,522万円）

総務費 38億602万円（15.3%↑）

- ふるさと寄付金推進事業（15億1,090万円）
- 公共交通運行事業（8,573万円）
- 公共交通斑尾線バス購入事業（2,366万円）
- 区長行政事務委託事業（2,150万円）
- 地域おこし協力隊事業（1,041万円）
- コミュニティ助成・地域活動助成事業（1,030万円）
- 輝く地域づくり支援事業（300万円）

商工費 9億7,992万円（7.8%↑）

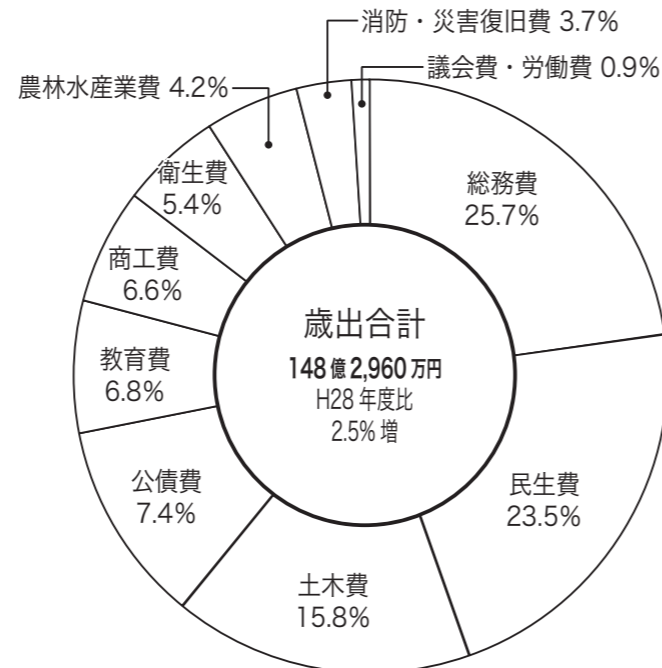
- 起業支援ネットワーク推進事業（5,556万円）
- 観光局運営事業（4,000万円）
- 桜広場交流施設拡張整備事業（3,035万円）
- 広域観光推進事業（2,894万円）
- 過疎地域等自立活性化推進事業（2,072万円）
- 地域おこし企業人交流事業（244万円）

消防・災害復旧費 5億6,461万円（29.1%↑）

- 非常備消防運営事業（7,065万円）
- 消防防災施設整備事業（2,817万円）
- 非常備消防活動服整備事業（555万円）
- 井出川山腹崩落災害対策事業（2,558万円）
- 災害復旧事業（農業関係）（2,421万円）
- 災害復旧事業（道路関係）（1,634万円）

衛生費 7億9,639万円（0.8%↑）

- 岳北広域分担金（衛生関係）（3億2,657万円）
- 地域中核医療機関支援事業（1億3,354万円）
- 検査・予防接種関係事業（1億176万円）
- リサイクル推進事業（2,432万円）
- 医師招聘推進事業（1,811万円）
- 子どもインフルエンザ予防接種助成・ピロリ菌検査補助事業（370万円）



※グラフ内の%は構成比です。

教育費 10億1,245万円（36.6%↓）

- 小学校施設リニューアル整備事業（4,547万円）
- 城南中学校移転事業（4,321万円）
- 中学校スクールバス運行事業（2,030万円）
- 小中学校ICT教育推進事業（1,807万円）
- 英語教育推進事業（1,530万円）
- スポーツ振興事業（1,359万円）

農林水産業費 6億1,656万円（16.9%↓）

- 中山間地域等直接支払い事業（8,061万円）
- 農村多面的機能支払交付金事業（7,270万円）
- 再生可能エネルギー導入計画策定事業（1,281万円）
- 飯山市菜の花公園地域観光資源創生事業（1,212万円）
- 協働のみちづくり事業（610万円）
- 新規就農総合支援事業（593万円）



▲「飯山市子ども館」総事業費 約4億6,000万円
うち平成29年度整備事業（3億3,303万円）

健全化判断比率・資金不足比率

29年度の「実質公債費比率 11.2%」「将来負担比率は 30.2%」いずれも国の定める基準を下回っており良好な状態 すべての公営企業会計で資金不足はなく健全な状態

【健全化判断比率】

実質赤字比率、連結実質赤字比率

実質赤字額がないため（黒字のため）「-」で表示しています。

実質公債費比率、将来負担比率

実質公債費比率については、新幹線飯山駅開業関連事業で借入を行った地方債の元金償還が本格化していることから前年度より0.5%上昇しましたが、将来負担比率については、基金残高の増加などにより13.4%減少しております。今後も行財政改革などに取り組み、健全な財政運営を行ってまいります。

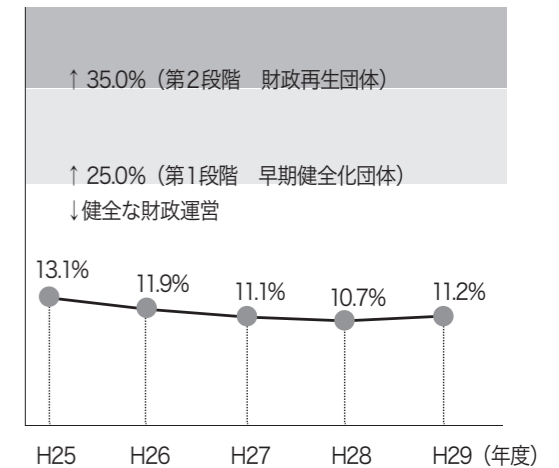
指標	H28年度	H29年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	-	13.84%	20.00%
連結実質赤字比率	-	-	18.84%	30.00%
実質公債費比率	10.7%	11.2%	25.0%	35.0%
将来負担比率	43.6%	30.2%	350.0%	-

【資金不足比率】

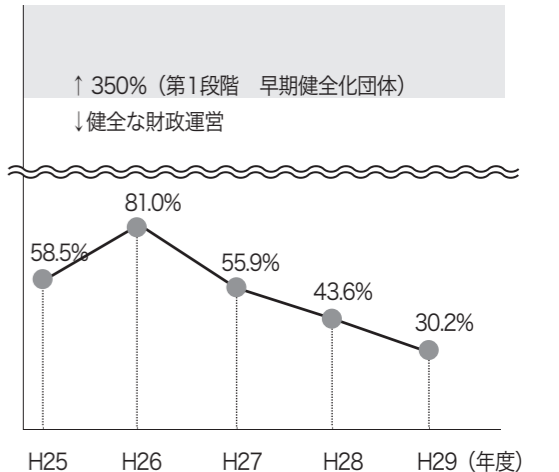
公営企業会計の決算において、資金不足がないため「-」で表示しています。「資金不足比率」は各公営企業の資金不足額が、事業規模に対してどの程度あるかを示す数値で、基準値を超えると「経営健全化計画」を定める必要があります。

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
公共下水道事業	-	-
特定環境保全公共下水道事業	-	-
農業集落排水事業	-	20%
水道事業	-	-
簡易水道	-	-

▼実質公債費比率の推移



▼将来負担比率の推移



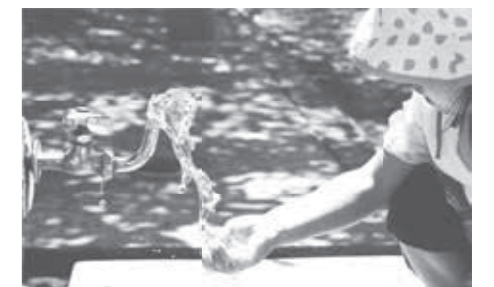
用語解説

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、飯山市の健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標の総称）と、公営企業の資金不足比率を公表します。

■実質赤字比率：一般会計などを対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。
 ■連結実質赤字比率：全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。
 ■実質公債費比率：地方公共団体の収入に対する借金返済額の比率を示すもので、普通会計の公債費に下水道特別会計や水道事業会計などへの繰出金（公債費相当）と岳北広域等への分担金（公債費相当）を加算し、財政負担の度合いを判断するものです。18%を超えると地方債発行について国や県の許可が必要となります。
 ■将来負担比率：地方公共団体の一般会計などの借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担などの残高を現時点で指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す比率です。350%を超えると健全化計画を策定し、財政の健全化を図らなければなりません。

上水道事業の経営状況（決算） をお知らせします

— 安心・安全でおいしい水の安定的な供給を —
水道事業は、地方公営企業として常に経済性を発揮しながら、計画的に事業を実施しております。引き続き老朽管更新工事や、漏水箇所の特定制と修理等を着実に有収率の向上を図り、経営の改善に努めます。今後も「安心・安全でおいしい水の安定的な供給」をいたしますので、市営水道へのご理解とご協力を願います。



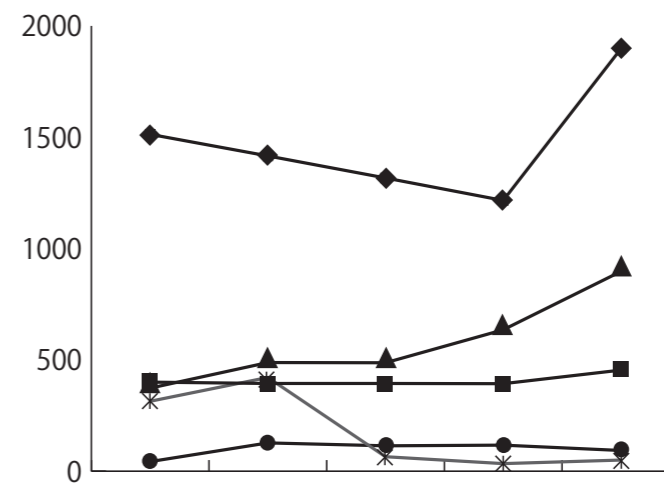
平成 29 年度 上水道事業の給水状況

年度末の給水戸数	8,134 戸
内 家 庭	7,434 戸
事業所・工場	583 戸
官公署・団体他	117 戸
年度末の給水人口	2 万 621 人
年間の総配水量	274 万 9898 m ³
1カ月の平均配水量	22 万 9158 m ³
年間の有収水量	209 万 7061 m ³
1カ月の平均有収水量	17 万 4755 m ³
有 収 率	76.3%

有収水量：水道料金請求の対象となった水量

▼平成 25 年度から平成 29 年度までの経営状況

(単位：100 万円・税抜)



	H25	H26	H27	H28	H29
◆ 企業債(借入金)元金残高	1513	1416	1317	1216	1897
■ 給水収益(水道料金)	400	394	394	393	454
▲ 流動資産額(現金預金等)	373	488	487	635	897
* 建設改良費支出額	314	421	65	34	50
● 純利益	43	127	114	117	93

- 平成 29 年度決算数値の増減が大きいのは、斑尾高原を除く統合簡易水道等事業との経営統合によるものです。
- 借入金は、水源開発や施設・設備の新設、更新を行うための財源として借入れたお金です。
- 水道料金は、加入されている皆さんにお支払いいただいているお金です。人口減少や節水意識の向上などにより年々減少しています。
- 現金預金等は、将来の施設・設備の更新等に使うために蓄えているお金です。
- 建設改良費は、施設・設備の新設、更新を行った費用です。必要に応じ老朽化が進んでいる施設等の更新を行っています。新幹線関連事業の完了により平成 27 年度から減少しています。
- 平成 26 年度から新たな会計基準の適用の影響により、純利益は増加していますが、償却資産の取得に係る補助金等の収益化に伴い増加する利益は現金収入を伴わない会計上の利益であり、経営を資金面で好転させるものではありません。

冬期間の水道トラブル防止のため閉栓手続きを

冬期間は水道管の凍結破損等により漏水が多く発生する時期ですが、積雪のため検針はできません。雪解け後の検針時に多額な請求となる事例もありますので「水道を使用しないことにより凍結等の恐れがある」場合は、水道管の凍結破損事故の防止策として閉栓されることをお勧めします。

閉栓手続きは上下水道課窓口で行いますので、印鑑と手数料 1,000 円をお持ちの上、降雪期前までにお越しください。なお、閉栓中は基本料がかかりません。



飯山市子ども館 ☎0167
きららフル活用
子育て支援施設の拠点「きらら」
3カ月の延べ利用者約1万人

午前中は、2階の子育て支援センターで元気な子どもたちの声が響き、午後には自由來館の子どもや児童クラブの子どもが、汗をかきながら体育館や外で元気いっぱい遊んでいます。きららは、まさに子育ての拠点施設となっています。きららの全体の月利用者数は、6月3575人、7月3453人、8月2545人です。7月、8月は、飯山小学校の夏休みや休館があったものの、3カ月累計で9573人の方が利用しています。

4人のかわいいレポーターがきららを紹介します

いろいろなお友達と遊べるんだよ。「子どもたちの交流を支援」



いろいろな学年のお兄ちゃんやお姉ちゃんたちが、体育館での「ドッチボール」、お外での「鬼ごっこ」や「だるまさん転んだ」とか、みんなで遊ぶことで、活力、体力、社会性、心の面が育ってる！

高橋拓真レポーター(木島)

お父さんもお母さんも安心だね。「子育てを支援」

子育て支援センターには、市内全域からたくさんのお友達やお母さんが来て、3カ月延べ利用者は、2,702人になったんだって。ベランダでは、お砂場遊びや夏にはプール遊びができるんだよ。手遊びやパネルシアターなど盛りだくさん。みんな集まれ！



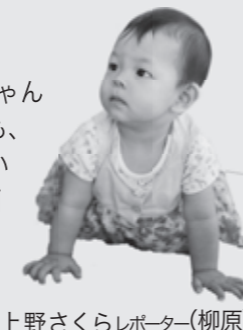
岸田聡レポーター(飯山)



みんな一緒に。「子どもたちの成長を支援」



きららは、いろいろなお年のお兄ちゃんやお姉ちゃん、障がいのあるお友達も、そうでないお友達も、みんな一緒にいて、お互いに交流できるところ。灯笼まつりやハロウィン、いろいろなイベントでみんなで一緒に生きていく力を育てるよ。



上野さくらレポーター(柳原)

●平日金曜日も
ボルダリングが始まる
チャレンジコース新しくなったから挑戦してみて。
●ボルダリングの時間
毎週火曜・金曜午後4時から5時まで土曜・日曜日午後1時30分から3時まで

●ボルダリング講習会
ボルダリング愛好家の先生が、一人一人丁寧に教えてくれるよ。たくさんアドバイスをもらって上達しよう。
■日時
10月27日(土)
午後1時30分から3時まで

●将棋教室
今、小学生高学年のお友達を中心に将棋を楽しんでいます。一緒に始めたいお友達、集まれ。詳しくはきららに電話してね。
■日時
毎月2回
土曜日午前10時から

古澤なずなレポーター(飯山)

丸山邦雄氏の偉業をあらためて考える

飯山市教育長 長瀬 哲

歴史に埋もれていた郷土の偉人。その偉業を検証し後世に伝えるため、9月に有識者による顕彰検討委員会が設置されました。NHK特集ドラマ「どこにもない国」でドラマ化された飯山市出身の丸山邦雄氏。戦後、自分のことで精いっぱいだった時代。自分を省みず、170万人の同胞救済のために行動しました。



▲ラジオの全国放送で在満同胞救済を訴えている丸山邦雄氏(写真提供:ポール邦昭丸山氏) ※メモ書きに「昭21・3・17」とあるが実際は4月に放送



プロフィール

丸山 邦雄 (まるやま くにお) 飯山市 富倉地区 滝ノ脇出身
 明治36(1903)年～昭和56(1981)年
 昭和20年の終戦後、旧満州では日本人の移動が制限され、大勢の日本人が帰国できないまま、飢えや寒さ、病気に苦しんでいた。当時現地で暮らしていた丸山邦雄氏は、そうした現状を世界に発信しようと旧満州を決死の思いで脱出。日本に戻り連合軍総司令部(GHQ)などに引き揚げ開始を要請した。その結果、葫蘆(コロ)島からの邦人引き揚げが開始され多くの命が救われた。

満州国とは

昭和7年(1932)から昭和20年(1945)まで中国東北地方と内モンゴルを領域として存立した国家です。満州は中国東北部の吉林・黒竜江・遼寧の三省の旧称です。満州建国の目的は日本の総力戦準備の資源供給地とし、対ソ連戦のための戦略基地とすることにありました。満州国では五族協和・王道楽土の建設が唱えられ、日本から移民として満蒙開拓移民・満蒙開拓青少年義勇軍(15歳～18歳の少年)あわせて約32万人が渡満しました。うち長野県は37859人(全国1位)、下水内郡は972人です。これに加えて民間企業も満州に多く進出しおり、終戦時には約170万人の日本人が満州国に居住してたと思わ

引き揚げの難事業

昭和20年8月15日の終戦で、ソ連の暴虐から保護してくれるはずの政府は、統治機能を失っており、満州にとり残された多くの日本人は、食べるもの、住むところがなく、難民となっていました。満州での寒気・飢えの状況下で、一日に2500人余が衰弱死したといわれています。日本人の引き揚げについては、ソ連の思惑で交渉が進展せず、最悪の状況でした。この実情を日本政府とGHQに報告したのが、丸山邦雄(飯山市出身・新甫八朗)さんばはちろう・北海道出身・武蔵正道(むさしまさみち・神奈川県出身)の3氏でした。丸山邦雄氏はリーダー的存在でした。難事業であ

る在満日本人引き揚げは、丸山邦雄氏の行動がなければ始まらなかったのです。

丸山邦雄氏の功績

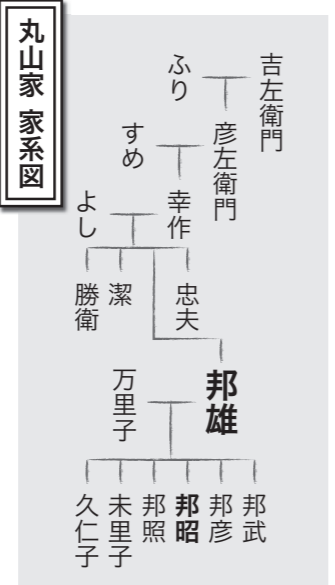
丸山邦雄氏の行動が成功したのは、丸山邦雄氏の正義感、人のために生きるという私心のなき、人類を救うというカトリック教会の理解と後援、そしてアメリカ留学による経験から親米派であったこと、マッカーサーと直接交渉ができる語学力と見識を持っていたことです。敗戦処理の最大の難事業である引き揚げで多くの日本人を救ったことは、戦争の悲惨さと平和の尊さを、丸山邦雄氏が現在の私達に教えてくれます。

丸山邦雄氏のあじどり

明治36年6月28日生まれ。昭和56年10月17日(79歳)没。現在の飯山市富倉地区滝ノ脇で生まれ、昭和5年、明治大学法科卒業、渡米留学し、ワシントン・コロンビアなど4大学で政治経済を専攻し修士号を取得しました。当時の米国では、1941年移民法(排日移民法ともいわれる)で、在米の日本人は不当な差別で苦しんでいました。丸山邦雄氏は在米日本人留学生連盟を組織し、日本人留学生への支援と、日本人差別撤廃運動を実践しています。外国で運動をすることは国際人の視野を持つ人物であることがうかがえます。また、

この時から既に、間違ったことは許せないという強い正義感を持っていたように思います。

昭和10年、日系米人のメアリー武田さんと結婚。昭和12年離米し、欧州諸国を歴訪し、昭和13年に帰国しています。帰国後の仕事は、大学で教えることを希望していたようですが、当時の日本社会では、米国帰りの丸山邦雄氏にとり、就職は難しいものがあり、大学への就職を断念したようです。その後、昭和14年妻子とともに満州へ渡り、鞍山(あんざん)にある鉄鋼大手の昭和製鋼所本社に入社、調査・広報・社員教育を担当しています。大学で教鞭をとるのは戦後になってからで、明治大学の教授に就任しています。



▲後列左から 邦照 邦彦 邦武 邦昭
 前列左から 久仁子 邦雄 万里子 未里子
 (敬称略・写真提供:丸山克良氏)

▲邦雄氏の兄の忠夫氏は、飯山市議会3代目議長

1903年(明治36年)
飯山市富倉地区滝ノ脇で生まれる

1915年(大正4年)
富倉小学校を卒業

1930年(昭和5年)
明治大学法科卒業、渡米、ピューリッツァー・サウンズ大学(学士号取得)、ワシントン大学(修士号取得)、コロンビア大学大学院にて研究

1935年(昭和10年)
日系アメリカ人メアリー武田さんと結婚

1937年(昭和12年)
アメリカを離れ欧州諸国を歴訪

1938年(昭和13年)
日本に帰国

1939年(昭和14年) 36歳
昭和製鋼所東京支社に勤務
その後、満洲の本社へ

1945年(昭和20年)
・ソ連軍が満州国に侵攻8/9
・終戦8/15

1946年(昭和21年) 42歳
・満洲国脱出3/9
・日本(山口県仙崎)に帰国3/13
・GHQ、政府関係者へ訪問開始3/20
・吉田茂外相(当時)と面接3/27
・マッカーサー元帥と面接・要請4/5
・全国のラジオ放送で実情を訴える4/17
・第1便の引揚船が葫蘆島に向け出港4/25
・第1便の引揚船が佐世保港に入港5/14
その後大勢の方が引揚船で帰国

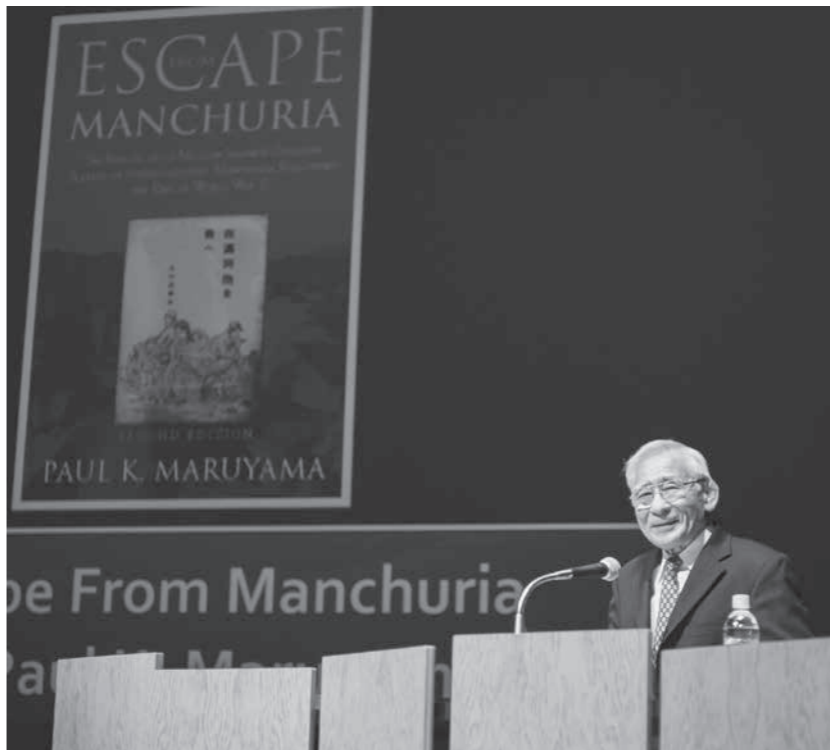
1952年(昭和27年)
明治大学で教鞭を執る
定年以降 明治大学や他大学の兼任講師となる

1981年(昭和56年)
永眠(79歳)

丸山邦雄氏の偉業

ポール邦昭丸山氏が語る「父丸山邦雄の足跡」

9月8日、丸山邦雄氏の3男のポール邦昭丸山さんが飯山雪国大学平和講演会にて講演しました。会場となった飯山市文化交流館なちゆらに大勢が参加しました。



プロフィール

ポール 邦昭 丸山

東京都杉並区久我山生まれ、丸山邦雄・メアリーさんの3男。コロラドスプリングス在住。家族とともに満州に渡り、ご自身も満州からの引き揚げを経験。カリフォルニアのサンノゼ州立大学卒業後、アメリカ空軍に入隊し情報部の士官として勤務。退役後、コロラドカレッジで日本語を教える。南コロラド日米協会会長も歴任。
 ・1964年、東京オリンピック柔道選手としてアメリカ代表で出場。
 ・2011年「満州 奇跡の脱出」を出版。
 ・2011年5月 富倉地区滝ノ脇を訪問。今回が二度目の来飯。



丸山邦雄が満州に渡った理由
 留学後は日本に戻って教壇に立つことが夢でした。しかし、当時の日本には言論の自由がなかったため、先輩に誘われて、当時魅力のあった満州に妻子を伴って渡ることになりました。そして、満州の鞍山にあった昭和製鋼所に勤め、英語での、外国との交渉や連絡を担当しました。

終戦前後の満州の状況

1945（昭和20）年8月、ソ連が満州に侵攻してきたころ、満州には、主に女性、老人、子ども、幼児の170万人の日本人がいました。若い男や働き盛りの男は皆、兵隊にとられ現地にはいませんでした。ソ連侵攻時、関東軍は一般邦人に対して「逃げる」と命令だけ出して、自分たちの方が先に満州から逃げ出していました。また後に、日本政府は邦人に対して「満州に定着しろ」と指示します。その結果、満州にいた民間の日本人は、母国に放棄された状態になったのです。そこにソ連軍の侵攻があり、中共軍と国府軍の内戦があり、報復をしようとする中国人の襲撃もあるという大混乱の中を逃げ惑う日本人は、飢えや寒さ、病氣

や殺害などで、毎日2500人もの人々が亡くなっていました。

満州からの脱出

満州にいた日本人がこのままだと全滅してしまうという、きわめて厳しい状況の中で、丸山邦雄は満州からの脱出を決心します。そして、最初にその計画を昭和製鋼所の岸本会長に秘密裏に相談をしました。すると会長は新甫八朗という人物を紹介してくれます。さらに新甫の信頼できる部下であった武蔵正道を仲間を含めて3人で満州からの脱出を計画しました。3人は日本に帰ったら満州の実情を正確に伝えなければいけないと考え、まず満州内の情報を収集しました。

国府軍の支援

3人は情報収集する中で、国府軍の地下組織と接触することができました。国府軍を率いていた蒋介石は日本への留学経験もある人物でした。彼は「敵は日本人ではなく日本帝国軍だ」という考えをもっていたので、国府軍は3人の脱出計画を秘密裏に助けられました。さらに、国府軍参謀長は、日本人の引き揚げには胡蘆（コロ）島がいい

と示してくれました。

カトリック教会の支援

丸山邦雄と新甫八朗には家族がありました。この家族をどこにかくまってもらうかが大きな課題でした。そして思案の末、丸山の妻であるメアリーが、以前に日本語を教えていたことから親交のあったカトリック系の教会で預かってもらうことになりました。さらに、この教会の司教は、3人が日本に戻った時に助けてもらえるように、その当時日本にいたカトリック教会の司教宛に紹介状を書いてくれました。そして、日本



◀重い荷物を背負い、やっとの思いで、引揚船のタラップを上る引き揚げ者
 (写真提供：ポール邦昭丸山氏)



▲丸山邦雄氏が脱出したとき鞍山からの脱出ルート図
 ※地名は当時のものを記載（ ）内は現在の地名

に戻った3人は、この紹介状をもつて司教のもとを訪れ、満州からの日本人の救出について相談しました。すると、この日本にいた司教は、すぐにマッカーサー元帥の副官宛の紹介状を書いてくれたのです。

引揚船の派遣

1946（昭和21）年4月5日、3人はマッカーサー元帥との面会を果たします。丸山邦雄はマッカーサー元帥に、満州の惨状と葫蘆島に引揚船を派遣してくれるよう、40分にわたって訴え続けました。通訳なしの説明は大変有効でした。通訳なしで話を聞くのは、マッカーサー元帥のようにとても忙しい人には時間の無駄を省くことになりました。すし、誤解もなくよかったです。そして、邦雄の話がずっと黙って聞いていたマッカーサー元帥は、3人に向かって、「要求どおり、できるだけ速やかに方途を見出すつもりです。」と答えました。そして約束どおり、4月25日には最初の引揚船が佐世保港を発っていきました。

ラジオによる全国放送

1946（昭和21）年4月17日、夜の7時から、丸

山邦雄はNHKのラジオ放送で、全国に向けて満州の惨状や救出を訴えることができました。これによって満州の状況が全国に知られるようになりました。また、この放送は満州にも届いたので、満州で、ラジオを奪われずに持つていた人たちがこれを聞き、日本に帰れるかもしれないという希望が、口伝で満州の日本人に広まりました。さらに丸山邦雄の家族が身を寄せていた教会の修道女もこの放送を聞き、家族に伝えてくれました。これによって残された家族が、初めて丸山邦雄たちが無事に日本に着いて活動していることを知ったのでした。

家族の引き揚げとその後

3人は、葫蘆島からの引き揚げが実現した後も、ソ連占領下の大連からの引き揚げをGHQや日本政府に要望し続けました。そして、1946年12月になってやっと実現しました。その結果、大連にいた家族たちも、1947年1月10日に佐世保に帰ってくることができました。

3人は大連からの引き揚げ終了後も、未帰還者やシベリアなどの日本兵捕虜の帰還にも努力し続けたのでした。

（飯山市民館長 小林芳裕）

「戦争は絶対避けるべき」

講演後の質疑応答等から
 ■参加者からの感想
 私は1946年に葫蘆島から博多に引き揚げました。2月15日の新聞で、丸山邦雄さんの記事を読みました。この70年、どのように葫蘆島から引き揚げたか分からなかったのですが、お父様（丸山邦雄氏）のご尽力によって、私たちがこころして生きて帰ってくることができたということ、本当にありがとうございました。

■質問

私は中学校の教員をしていて、今、満蒙開拓に関する授業をやるつもりで研究をしています。満蒙開拓には、被害者の面と、加害者の面の両面があると強く感じています。そのような中で、満蒙開拓のことを中学校で授業をする場合、何を一番教えられるのか教えていただければありがたいと思います。

■回答（ポール邦昭丸山さん）

第二次世界大戦の歴史や日本の責任などについて、事実を率直に、正直に、そして詳しく若い世代に知らせるべきだと私は思っています。私は軍人だったので理解していますが、戦争は絶対避けるべきだと私は思います。それを子どもたちに、学生たちに教えてください。

12月から入居予定の「上新田若者住宅」の入居者を募集します

市では若い世帯向けの「若者住宅」3戸を木島地区上新田に現在建設中です。この住宅は「若い夫婦が快適に過ごせる住まいづくり」をコンセプトにデザインや間取りがすべて異なる一戸建て住宅です。



移住定住推進課 住宅係 ☎ 内線 251

- 住宅名称・戸数
上新田若者住宅… 3戸 (A号、B号、C号)
- 構造・間取り
A号… 木造2階建て3LDK 2台分車庫付き
B号… ” 2LDK ”
C号… ” 3LDK ”
- 家賃 50,000円/月
- 入居保証金 100,000円
- 入居資格
・夫婦(もしくは婚姻予定で3カ月以内に同居する方)とその親族
・世帯全員が40歳以下
・世帯総所得額が800万円以下
・将来に渡り飯山市に住む方
・税金等に滞納のない方
- 入居可能日 平成30年12月1日(土)～(予定)
- 入居期間 最長12年(当初契約5年、更新7年)
- 申込方法 申込書および添付書類の提出
- 申込受付 平成30年10月22日(月)～平成30年11月9日(金)
(土日祝祭日を除く)
- 入居者の選考方法
申込件数が募集戸数を越えた場合は抽選とします

《抽選日時》
平成30年11月19日(月)
午前10時00分～
飯山市役所4階
第1委員会室にて



▲お孫さんが用意してくれたヘッドホンとマイクで会話をしている市内最高齢者の佐藤志ずさん

長寿をお祝いして高齢者の方を訪問 ひ孫20人、やしやご3人

9月18日、19日に、今年度100歳になられる方2名と市内で最高齢の方1名のお宅を祝賀訪問しました。この訪問は毎年、敬老の日の記念として行われており、祝状、祝品の贈呈などを行っています。

酒 井ひめさんからは、「このような祝状をいただき幸せ。現在、どこも悪いところはなく健康で過ごしています。皆さんも健康で過ごしてください。」とあいさつされました。

佐 々木ちかさんからは、「こんな嬉しいことはな。家族に感謝している。」と

感謝の言葉がありました。市内最高齢の佐藤志ずさんについて、長男の豊作さんによると、志ずさんには、子どもが3人、お孫さんが14人、ひ孫が20人、やしやごが3人いるということです。薬は飲んでおらず健康。大のジャイアンツファンで、試合に負けると機嫌が悪くなり、すぐに寝てしまうそうです。志ずさんからは、「歳を聞かれて答えると、顔を見られて恥ずかしいので、歳を内緒にしている。」と話していただきました。

今年度飯山市で100歳になられる方は6名で、飯山市内の100歳以上の方は、男性1人、女性13人の合計14人です。

「長寿おめでとうございます」

酒井 ひめさん(太田地区小境)
湯本 たけさん(太田地区大深)
濱口 志もさん(太田地区大深)
沼田くに子さん(太田地区戸狩)
佐々木ちかさん(太田地区今井)
鷲尾 かんさん(岡山地区桑名川)
市内最高齢 (110歳)
佐藤志ずさん(木島地区天神堂)



(左) 株式会社酒造店 村松取締役兼杜氏(中央) 株式会社酒造店 田中代表取締役(右) 雪室にて地酒を搬入している様子【H30.4.25】

雪室実験について

場所	JA ながの種菌センター敷地内
建物	鉄筋平屋建(162平方メートル)
室内容積	1,123立方メートル
雪貯蔵量	3月 800立方メートル 9月 360立方メートル
室内温度	マイナス1.5～3.3℃
湿度	概ね100%

市は、平成29年度から雪エネルギー検討会議を立ち上げ、雪の活用について検討してきました。その一つとして、雪室実験棟を利用した商品開発について、具体的に取り組みんでいます。

長峰のJAながの種菌センター敷地内にある、市所有の雪室実験棟を利用し、今年3月に雪を入れ、4月下旬から地酒等を順次搬入、9月まで貯蔵し、効果を確かめました。

貯蔵されていたのは、地酒4合瓶246本、コーヒード豆9袋、玄そば45キログラム等

雪を価値あるものに 雪室実験棟を利用し、地酒、そば等で実験

市は、平成29年度から雪エネルギー検討会議を立ち上げ、雪の活用について検討してきました。その一つとして、雪室実験棟を利用した商品開発について、具体的に取り組みんでいます。

(株)中屋酒造店の田中隆太代表取締役は、「味がとげとげしていない。周りのギザギザ感をヤスリでかけた感じ。9月まで雪室で貯蔵できるのは貴重。」と話していました。

(株)角口酒造店の村松裕也取締役兼杜氏は、「以前にも同じ取り組みをしたことがありますが、夏を越して127日間雪室に貯蔵したのは初めて。味は、角が取れて丸くなった。効果が如実に現れている。雪を利用した商品としての付加価値、ブランディングの一歩となる。雪がきちんと価値のあるものになることが大切。今後も市と協力していきたい。」と話しました。

このほか、玄そばを貯蔵していた飯山そば振興研究会の丸山富治会長からは、「研究会メンバーで食べ比べたところ、雪室貯蔵したそばは、のど越しがよいと一同で感じました。」ということでした。

11月は児童虐待防止月間です

未来へと命を繋ぐ189(いちはやく)

虐待かと思ったら 189

児童相談所 全国共通ダイヤル

お住まいの地域の児童相談所につながります。

※一部のIP電話からはつながりません。
※通話料がかかります。

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

【お問い合わせ・ご相談・目撃情報など】中央児童相談所 ☎ 026-238-8010 飯山市役所相談室 ☎ 内線 171

児童虐待について知ってください

全国的に児童相談所への児童虐待の相談件数が増加しており、子どもの命が奪われる重大な事件も後を絶たない状況です。虐待には、暴力を振るう身体的虐待のほか、ネグレクト(育児放棄)、心理的虐待、性的虐待があり、虐待者は実母、実父が多くなっています。虐待を受けた子どもは自分を大切に思えず、心に受けた傷に一生苦しむこともあります。

不安や悩みをひとりで抱えこまないで

子育てに悩みや不安を感じたら、自分だけで抱え込まず、保健師や保育士、家庭児童相談員に相談しましょう。また、「虐待かな?」と思われる子どもや家庭を知った人は、中央児童相談所または飯山市役所相談室へご連絡ください。社会全体で子どもを見守り、児童虐待のない社会にしていきたいです。

保育園入園のご案内

市内各保育園・子ども育成課 子育て支援係 ☎ 内線363

申込み
来年4月から新規に保育園への入園を希望されるお子さんの申し込み受付を開始します。

新規の申し込みのほか、年度途中からの入園を希望される方や、現在の保育園から他園に移りたい方なども、受付期間中にお申し込みください。申込み数が定員を超える場合は、希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。

申請書類配布開始
10月16日(火)

申請受付期間
10月22日(月)から11月5日(月)まで

書類配布及び受付場所
市内保育園
飯山市役所子ども育成課

※幼稚園への入園希望は、直接幼稚園へお問い合わせください。
飯山中央幼稚園 ☎ 2679

認定
保育園は、保護者が仕事や病気などの理由により、家庭

内で保育することができない場合に、保護者に代わって保育を行う施設です。
入園にあたっては、保護者および児童が飯山市に住民票を有している、児童が満1歳(めぐみ保育園は6か月)に到達しており、保護者が「保育を必要とする事由」に該当し、保育の必要性の認定を受ける必要があります。
「保育を必要とする事由」
①就労・就学

②妊娠・出産・育児
③病気・障害・親族の介護
④求職活動 など
児童の年齢や保育の必要性に応じて、2号認定、3号認定の区分があり、認定区分によって利用できる時間(保育の必要量)が変わります。
第3子以降保育料無料
飯山市では、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進するため、第3子以降保育料無料化事業を実施しています。



< 飯山市内保育園一覧 >

保育園名	定員	利用可能時間	土曜	休日	連絡先
しろやま	60	7:30~19:00	○	○	62-5595
あきは	70	7:30~19:00	△	-	62-2461
木島	100	7:30~19:00	○	-	62-5888
秋津	70	7:30~19:00	△	-	62-0476
いずみだい	70	7:30~19:00	△	-	62-5889
常盤	80	7:30~19:00	△	-	62-5804
瑞穂	60	7:30~19:00	△	-	65-2515
とがり	100	7:30~19:00	○	▲	65-4250
めぐみ(私)	150	7:00~19:30	○	-	62-2129

※しらかば保育園は休園中です。
「○」一日実施、「△」13:00まで実施、「▲」要相談、「-」未実施

千葉県松戸市にある建物付き土地を公売します

庶務課 管財係 ☎ 内線3634・3635

市が所有している千葉県松戸市にある建物付き土地を公売します。インターネット上での公売となりますので、購入を希望される方は専用サイト https://koubai.auctions.yahoo.co.jp/k_nan_jiyama-city で詳細を、ご確認ください。



土地
千葉県松戸市小金原4丁目14番4 他1筆
876.71㎡

建物
木造平屋建
延面積77.25㎡
昭和41年建築(築52年)
■インターネット公売
(ヤフー官公庁オークション)
■公売参加申込期間
10月22日(月)13時から11月9日(金)14時まで

■入札期間
11月26日(月)13時から12月3日(月)13時まで
■入札確定日時
12月5日(水)17時

宝くじの助成金で祭り用具を整備しました

庶務課 庶務係 ☎ 内線3636

公益財団法人長野県市町村振興協会が実施している「地域活動助成事業(一般コミュニティ助成事業)」を活用し、五箇区(太田地区)がお祭り用具を整備しました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業の一環として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に行われています。



▲お祭り用具、収納庫等を整備しました。

インフルエンザ予防接種についてお知らせします

保健福祉課 健康増進係 ☎ 内線181・182・187・174

子どものインフルエンザ予防接種費用を補助

今年度も、子育て世帯の負担軽減と子どもの健康増進のため、子どものインフルエンザ予防接種費用の一部を補助します。

- 対象者 飯山市に住所があり、接種日現在で1歳以上 中学3年生までの子ども
 - 実施期間 平成30年10月1日~平成31年3月31日
 - 補助金額 1人1回につき上限2,000円(接種費用が2,000円に満たない場合はその実費)
12歳以下は2回まで、13歳以上は1回まで補助します
 - 申込み方法 下記の医療機関に直接お申込みください
- | 医療機関名 | 電話番号 | 医療機関名 | 電話番号 |
|---------|---------|--------------|--------------|
| 飯山赤十字病院 | 62-4195 | 片塩医院 | 62-2136 |
| 小田切医院 | 62-2039 | いよいよ診療所 | 67-0100 |
| 服部医院 | 62-2816 | 戸狩診療所 | 65-3995 |
| 清水医院 | 62-2351 | みゆき会クリニック | 0120-801-030 |
| 畑山医院 | 67-2888 | 今井こども医院(中野市) | 0269-24-7755 |

※飯山赤十字病院は10月中旬からの開始で完全予約制となります。
※接種の際は必ず医療機関へ確認・予約をしてください。
※接種の時は保護者が同伴し、必ず母子手帳をお持ちください。
■指定医療機関以外で予防接種を受ける方
接種後、市への補助申請の手続きが必要になります。詳しくは保健福祉課健康増進係にお問い合わせください。

高齢者のインフルエンザ予防接種実施

今年度も、インフルエンザの予防接種が始まります。希望される方は各医療機関へお申し込みのうえ接種をお願いします。

- 対象者 飯山市に住所がある方で、
①接種日現在で65歳以上
②60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器等に重い病気のある方(身体障害者手帳1級程度)
 - 実施期間 平成30年10月1日~平成31年3月31日
(医療機関により異なる場合があります。飯山赤十字病院は11月1日から受付となります)
 - 接種費用 1,000円(1人1回に限ります)
 - 申込み方法 医療機関に直接お申込みください
 - 接種できる市内医療機関
- | 医療機関名 | 電話番号 | 医療機関名 | 電話番号 |
|---------|---------|-----------|--------------|
| 飯山赤十字病院 | 62-4195 | 片塩医院 | 62-2136 |
| 小田切医院 | 62-2039 | 北信州診療所 | 65-1200 |
| 服部医院 | 62-2816 | いよいよ診療所 | 67-0100 |
| 清水医院 | 62-2351 | 戸狩診療所 | 65-3995 |
| 畑山医院 | 67-2888 | みゆき会クリニック | 0120-801-030 |

■市外・県外で予防接種を希望する方
飯山市に住居登録を有する方が病院や施設等に入院、入所しているため、市外または県外での接種を希望する場合は保健福祉課健康増進係にお問い合わせください。

今年度は4年に1度の熊の発生年に当たります 熊の出没に注意してください

農林課 耕地林務係 ☎ 内線266

市へ熊の目撃情報が多く寄せられています。子グマを見かけると、必ず親グマが近くにいます。不用意に近づくのは大変危険です。クマは夜行性であるため夜中に最も活発に活動しますが、最近では日中の出没も目撃されています。

田畑や山林に行く方、山菜やキノコ採りで山に入る方は、必ずラジオや鈴を鳴らすなどし、自分の身を守ってください。通勤、通学をされる方は、注意をお願いします。山菜取り等は、必ず複数(3人以上)での行動を心がけるようにしてください。民家近くにクマの出没が確認された場合は、農林課まで連絡をお願いします。



平成30年 いぶり 北海道胆振東部地震 災害義援金を募集します 皆さんの温かい支援をお願いします

保健福祉課 社会福祉係 ☎ 内線188

市では、平成30年9月6日に北海道胆振東部で起きた最大震度7の地震により被災された方々を支援するため、次のとおり義援金を受け付けています。市民の皆様の温かいご支援をお願いします。
なお、お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災された皆様へお届けします。

■受付場所 飯山市役所1階
【受付期間 9月12日(水)から12月31日(月)(予定)】

お気軽にご相談ください
行政相談週間

庶務課 秘書係
☎ 内線3337

10月15日(月)から21日(日)までの一週間は、行政相談制度に関する理解と認識を深めるための「行政相談週間」です。行政相談制度とは、身近な相談窓口である行政相談委員が、行政サービスに対する苦情や意見・要望などについて市民の皆さんから相談を受け付け、必要な助言・関係行政機関に通知することなどで解決や実現を目指すこととされる制度です。

「行政相談委員」は、総務大臣から委嘱された民間の有識者で、飯山市では堀内清司さん(神明町区)が委嘱されています。

毎月20日午前9時から午後3時(土・日)の場合はその翌平日)に飯山市福祉センター(☎②2840)で開催される総合相談のほか、堀内相談員の自宅や電話(☎②3831)でも相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。
なお、相談は無料で、秘密は固く守られます。

木造建築物の耐震診断と引き倒しの実験を行います

飯山市建設業協会
☎ ②2579
危機管理防災課
☎ 内線370371

飯山市建設業協会、長野県建築士会飯水支部、信州大学、飯山市では、耐震改修の必要性や耐震性能の違いによる安全性を市民に知っていただくため、木造建築物の耐震診断と引き倒し実験(水平加力実験)を行います。参加は無料です。大勢の皆様のご見学をお待ちしています。詳しくはお問合せください。

日時

11月10日(土) 午後1時から4時

場所

旧飯山市城山児童館(飯山小学校北側)



チャレンジ体力測定
第2回目参加者募集!

保健福祉課 健康増進係
☎ 内線187

チャレンジ体力測定では、トレーニングマシンなどで下半身の筋力や持久力、柔軟性など13項目を測定します。また、ご自宅での運動の参考として、トレーニングも紹介します。自分の体力を知り、体力アップにチャレンジしてみませんか。なお、2名以上の参加者で開催します(事前申込み必要)

測定日

11月16日(金)午後1時30分から午後3時30分まで

定員

14名(定員になり次第締切)

場所

飯山市保健センター

対象者

18歳以上の市民(心臓疾患で現在治療中・過去に治療された方は参加できません。その他の疾患で治療中の方は、主治医にご相談ください。)

測定項目

身長、体重、体脂肪率、腹囲、血圧、握力、持久力、内転筋力、外転筋力、大腿四頭筋力、柔軟性、動的バランス、俊敏性

参加費

無料

申込期限

11月9日(金)

11月のU・ターン
移住相談会

移住定住推進課 移住定住係
☎ 内線254・255

移住定住推進課では、飯山市へUターン、Iターンを希望されている方を対象に、東京や飯山市役所で移住相談会を開催しています。仕事や住まい、子育てのこと、雪国の暮らしなど、個別にじっくりご相談いただけます。

東京・銀座NAGANO

開催日時

11月3日(土)、17日(土)
午後1時から4時まで

会場

銀座NAGANO 4階
コワーキングスペース
東京都中央区銀座5丁目6-5 NOCOビル

飯山市役所

開催日時

11月の平日限定 午前10時から午後8時まで

※相談会は1回1時間。各時間1組限定です。事前にご予約をお願いします。移住定住推進課までご連絡ください。飯山市の移住定住情報「飯山市ふるさと回帰支援センター」サイト
<http://www.furusato-ityama.net/>

平成30年分
年末調整説明会のお知らせ

信濃中野税務署
☎ 02699・22・3151
自動音声案内の「2」をお選びください

給与所得者に係る年末調整説明会を開催します。説明会では「年末調整のしかた」や「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」などのパンフレットを使用し説明を行います。ご出席の際にはお持ちいただきませうようお願い申し上げます。詳しくはお問合せください。

日時

11月21日(水)
①午前10時から正午まで
②午後1時30分から3時30分まで

場所

飯山市公民館2階講堂

その他

消費税の軽減税率制度等の説明会も併せて開催しておりますので、是非ご参加ください。また、用紙は、税務署の窓口で配布しているほか、一部の用紙は、国税庁のホームページからダウンロードしたものを使用することもできます。是非ご利用ください。

第46回 差別のない明るい飯山市を築く市民大会
～人権尊重のやさしいまちづくり 思いやりと温もりのある地域づくりをめざして～

人権政策課 人権同和係 ☎ 内線332

部落差別をはじめ市民一人ひとりが人権問題を自らの課題と受け止め、家庭・地域、学校、企業・職場等それぞれの立場で人権が尊重され、差別のない明るい飯山市の実現に向けて主体的かつ積極的に取り組みを進めていく契機としてこの大会を開催します。

- 日時 12月1日(土) 午後1時30分から午後3時50分まで
- 会場 飯山市文化交流館なちゅら 大ホール(入場無料)
- 講演 「魂を揺さぶるコミュニケーション術」ペップトーク
～やる気を引き出す魔法の言葉～



講師：一般財団法人日本ペップトーク普及協会 代表理事 岩崎 由純 さん
▼ペップトークは、もともとアメリカでスポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行っている短い激励のスピーチです。「Pep」は英語で、元気・活気・活力という意味があります。日本を代表するアスレチックトレーナーである岩崎由純さんがアメリカのスポーツ現場で学んだ「勇気を与える感動のスピーチ」を、自分、家族、仲間に伝えるコミュニケーションスキルとして確立しました。スポーツ現場はもちろん、家庭で、職場で、教育現場ですぐに実践できるシンプルでポジティブな言葉を使ったコミュニケーションです。

■展示等 人権啓発ポスター・標語の展示・人権作文集配布
※正午から飯山市文化交流館なちゅら 多目的ホールにて展示開始。人権作文集は大会参加者全員に配布します。

「千曲川・犀川直轄改修事業 100周年記念シンポジウム」開催

国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所調査課 ☎ 026-227-9434 FAX 026-227-7682 e-mail: chikuma@hrr.mlit.go.jp

大正7年に着手した千曲川・犀川の改修事業から今年で100周年を迎えます。今日の流域の繁栄は先人の苦勞の賜物であり、先人の努力を忘れず当時の苦勞をしのびつつ、あらためて治水の重要性を認識し、流域の防災意識を高めていただくため、シンポジウムを開催します。

- 日時 11月25日(日) 午後1時30分から午後4時30分まで(午後12時30分開場)
- 会場 長野市若里市民文化ホール(入場無料)
- 主催 千曲川・犀川直轄改修事業100周年記念事業実行委員会
- 内容 基調講演「いのちを守る気象情報」斉田季実治氏(気象予報士、防災士、危機管理士)、バーチャルリアリティによる洪水体験、物産展、降雨体験車展示、「防災」をテーマとしたパネルディスカッション等

■お申し込み方法
11月14日(水)までに、①郵便番号・住所②機関・団体名③氏名④参加希望人数⑤電話番号を記載のうえ、メールまたはFAXにてお申し込み下さい。(先着順、定員になり次第締め切り) 詳細につきましては、千曲川・犀川直轄改修100周年記念事業特設サイトにてご確認ください。
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/100th/event/symposium.html>





このコーナーでは、飯山市と観光交流都市協定を締結した都市の観光情報をご紹介します。

石川県 七尾市

能登和倉万葉の里マラソン 2019 参加者募集中!



日本の原風景を色濃く残す世界農業遺産に認定された能登の「里山里海」を体感できるマラソン大会です。

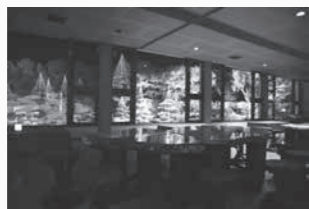
マラソン後は、渚のいで湯として全国に名をはせる和倉温泉で疲れを癒してください。

- 日付 平成31年3月10日(日)
■場所 七尾市和倉温泉周辺
■種目 マラソン・10km・1.2km(締切11月30日)
■申し込み RUNNET(インターネットのみ)
■問い合わせ 七尾市観光交流課 ☎0767-53-8424

新潟県 糸魚川市

玉翠園・谷村美術館

秋の庭園 ライトアップ



新潟県糸魚川市の玉翠園・谷村美術館では、秋の庭園ライトアップを行います。

紅葉の見ごろを迎え、日中とはまた違う姿を見せる夜の庭園・美術館をぜひご鑑賞ください。

- 日時 11月9日(金)から18日(日)まで 午後5時から午後7時30分
■会場 玉翠園・谷村美術館
■入館料 大人500円 高校生以下300円 ※団体(20名様以上)100円引き
■問い合わせ ガーデン・ミュージアム運営協議会(小松商工会議所) ☎025-552-9277

安全・有利・手軽な 国の退職金制度を活用しませんか。 中退共 検索

信州花フェスタ「イベント出展者・ボランティア」を募集



信州花フェスタ2019 ~北アルプスの贈りもの~

第36回全国都市緑化信州フェア実行委員会事務局 ☎02633-888-1181

来年の春に、信州スカイパークをメイン会場として、第36回全国都市緑化信州フェア「信州花フェスタ2019」を主催します。

開催場所

松本平広域公園(信州スカイパーク)

開催期間

平成31年4月25日(木)~6月16日(日)

募集内容

花と緑の体験プログラム 花や緑をテーマにした体験プログラムの出展者 締め切り 10月31日(水)

介護休業制度をご存知ですか

長野労働局雇用環境・均等室 ☎0266-227-0125

家族の介護を行う、労働者の仕事と生活との両立を支援するための介護休業制度をご存知ですか。就業規則にもなくても取得できます。

信州花フェスタ県民ステージ ステージを使用した演奏・ダンス等のステージパフォーマンスの出展者 締め切り 10月31日(水)

応募方法

詳細は信州花フェスタ公式ホームページをご覧ください。 (https://shinshu-hanafesta2019.jp/)



お仕事探しを始めませんか ハローワーク利用のススメ

ハローワーク飯山 ☎026609

ハローワーク飯山(飯山公共職業安定所)では、皆さまのご要望をお聞きしながら、豊富な求人量と、職業相談により「お仕事探しのお手伝い」をさせていただきます。

要があります。通院デイケアなどへの送り迎えに利用できる介護休暇も年間5日間とれます。詳しくはお問合せください。

離婚・別居を決める前に相談してみませんか

NPO子ども・家庭支援センターHUG 理事長 降旗勝道 ☎02663-803-2745

NPO子ども・家庭支援センターHUGは、別居、離婚、養育費、面会交流などの無料相談会を次の日程で行っています。

1812人分です。ハローワーク飯山管内は、例年夏から初冬にかけて多くの求人募集が提出される時期です。「今が仕事探しのチャンスです。」初めての職探しでも、ブランクがある方もハローワーク飯山のぞいてみてください。

長野県最低賃金が時間額821円に改定されました

長野労働局労働基準部賃金室 ☎0266-223-0555

最低賃金制度は、最低賃金法に基づき、国が賃金の最低額を定め、使用者は、その金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとされている制度です。

日時 11月23日(金)・祝午前9時から午後7時まで

場所 長野市ふれあい福祉センター(長野市役所東)



詳しくはお問い合わせください。 メールアドレス fuhaha@nifty.com ホームページ http://apvisitation.wixsite.com/home/blank



陸上自衛隊 高等工科学学校採用試験のご案内

自衛隊長野地方協力本部 長野地域事務所 ☎026-235-6026

- 【陸上自衛隊 高等工科学学校生徒】 将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信をもって対応できる自衛官となる者を養成するために、中学校卒業予定者等を対象に採用する制度
■資格 中学校卒業(見込含む)17歳未満の男子
■受付 推薦11月1日から30日まで 一般11月1日から平成31年1月7日まで
■試験日 推薦 平成31年1月5日から7日まで(うち1日) 一般 一次 平成31年1月19日 二次 平成31年2月1日から4日

出展者募集 いいやま逸品市

飯山市若者会議 逸品市担当 浅野 ☎090-8872-4172

第2回いいやま逸品市開催決定! いいやまの逸品【モノ・コト・ヒト】が集まる見本市「いいやま逸品市」を今年度(平成31年3月を予定)も開催します。

第2回 福祉の職場説明会・就職面接会

長野県福祉人材センター ☎026-226-7330

北信地区中心に50社前後の求人事業所が参加し、施設や仕事等の説明や面接が受けられます。福祉を学んでいる方や福祉の職場に関心のある方、また福祉の職場へ就職を希望している方々は是非ご参加ください。

- 日時 11月2日(金)
○イベント 午後12時30分から午後1時20分まで
○説明会・就職面接会 午後1時30分から午後3時30分まで
■会場 メルパルク長野 1階ホール ※詳しくは長野労働局または長野県福祉協議会ホームページをご覧ください。